

保護者様

つくばみらい市立富士見ヶ丘小学校長 岩瀬 由美子

大型連休における生活について（お願い）

穀雨の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校教育の推進にあたたかいご支援とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、標記の件について、児童には安全で安心な生活を送ってほしいと考えております。つきましては、下記の内容を学校でも指導しておりますので、ご協力をお願いいたします。

記

1 健康な生活のために

- 感染症の予防に向けて
 - ・体調の悪いときは、外出を控える。
 - ・手洗いやうがいなど、基本的な感染症対策をする。

2 安心な生活のために

- 携帯電話・スマートフォン及びインターネットを適切に利用する。
 - ・公共の場でのマナーを守る。
 - ・有害サイトへアクセスしたり、有料ゲームサイトをむやみに利用したりしない。
 - ・個人情報や個人に対する誹謗中傷をメールで送信・転送しない。
 - ・不適切動画のSNSへの投稿をしない。
 - ・SNS等を利用して知り合った人には、絶対に会いに行かない。
- 保護者がいない中で、外泊をしないこと。
- 悩んだときは、以下の相談窓口を利用することができる。

子どもホットライン（24時間受付）

電話 029-221-8181 FAX 029-302-2166 メール kodomo@edu.pref.ibaraki.jp

いばらき子どもSNS相談

- ・LINEで相談ができます。18～22時 line://ti/p/@574ojayw?oat_referrer=PROFILE
- ・Webでも相談ができます。 <https://x.gd/ibP2W>

県南地区いじめ・体罰解消サポートセンター

電話 029-823-6770（月～金曜 9～17時）

メール kennanijimekaisho@edu.pref.ibaraki.jp

先生に伝えておきたいこと（本校のオンライン相談受付窓口）

<https://forms.gle/jHGdPQAcsKuko3Xp9>

- ・フォームに入力してください。
- ・緊急を要する内容以外は、5月7日（火）以降に、相談の機会を設けます。

3 安全な生活のために

(1) 水難事故の防止

- ・水難事故は救助が難しく、また致死率が高いため、河川、用水路などに一人で行かない。
- ・危険な箇所には「危険」、「立入禁止」、「遊泳禁止」等の掲示や標識があるので、その場所では絶対に遊ばない。
- ・保護者同伴の旅行等でも水難事故は多いことから、危険を予知した行動をする。

(2) 交通事故の防止

- 危険を予測し、自分の身を自分で守る。
 - ・細い道や見通しの悪い道、交通量の多い道、踏切等を通行するとき。
 - ・交差点における大型車の巻き込み等。
- 自転車の安全な乗り方を心がける。
 - ・二人乗り、無灯火、一時不停止、わき見及び並列走行の禁止。
 - ・携帯電話やスマートフォン等を操作しながら、またはイヤホン等を使用して運転しない。
- マナーを守って駐輪する。
- ヘルメットを着用し、自転車には反射材を使用する。
- 乗用車に乗車中は、どの席に座ってもシートベルトをする。

(3) 不審者対策、防犯対策

- ・一人で危険な場所や人気のない場所には行かないようにする。
- ・知らない人に声をかけられてもついて行かない。
- ・外で遊ぶ時には、なるべく一人にならないようにする。
- ・露出、つきまとい等の不審者に遭遇した場合は、大声を出して周囲の大人に助けを求め、人のいる方や「子どもを守る110番の家」に逃げる。
- ・不審者との遭遇や交通事故等の危険が高まることから、夜間の外出はしないこと。
- ・外出時には、保護者に行き先や帰宅時間を告げる。

4 緊急連絡先について

交通事故など、児童の生命に関わる重大事態が発生したときは、下のメールまたは電話で連絡をお願いします。

- 緊急連絡用メールアドレス fujimigaokasyokinkyu@gmail.com
- つくばみらい市代表電話番号 0297-58-2111
夜間及び休日は、市役所警備員室につながります。

問合わせ

つくばみらい市立富士見ヶ丘小学校
生徒指導主事
電話 0297-34-1223